

15 Nov. 2012

外国書講読 (仏) 小テスト (8)

学籍番号	名前

1. テオポンポスは条約 (すなわち「カリアスの平和」) が何だと言っているのか。
2. 反対論ではアケメネス朝の宮廷では何をするのは慣例ではないと言われているのか。
3. 著者は事実上の合意が必要なだけだということを認めるのでなければいかなる論証も何を掻き立てることはないと言っているのか。
4. 敗戦のためにペルシア王の精神は完全に打ちのめされたというプルタルコス为解决策は、何に組み込まれたのか？
5. 誰もが気づくことができるが、エウリュメドンの戦いの後、キモンが何をしようとしなかったことなのか。